

東大阪市 俊徳道駅前交通広場のネーミングライツを取得 愛称は「東大阪市×鳥貴族うぬぼれ 俊徳道駅前交通広場」に決定 1号店跡地でもある同広場に鳥貴族オリジナルマンホールを寄贈

株式会社エターナルホスピタリティジャパン（本社：大阪市中区 代表取締役社長：青木繁則）は、東大阪市と俊徳道駅前交通広場のネーミングライツパートナー契約を締結しました。契約期間は2026年1月1日～2028年12月31日までの3年間で、キャッチフレーズ及び愛称は、『“東大阪市から世界の焼鳥屋へ” 東大阪市×鳥貴族うぬぼれ 俊徳道駅前交通広場』に決定いたしました。



東大阪市では、「人が集まり、活気あふれるまちづくり」の一環として、駅前交通広場を訪れた方が快適で居心地がよく、にぎわいあふれる魅力ある空間とし、多くの人に活用してもらえるように取り組みを進めています。エターナルホスピタリティジャパンはネーミングライツパートナー契約を通じ、焼鳥屋鳥貴族の創業の地である“俊徳道”という場所を多くの方に知っていただき、東大阪市と共に盛り上げ、地域活性化に貢献してまいります。

■ネーミングライツ概要

ネーミングライツパートナー企業：株式会社エターナルホスピタリティジャパン
キャッチフレーズ及び愛称：“東大阪市から世界の焼鳥屋へ”

東大阪市×鳥貴族うめぼれ 俊徳道駅前交通広場

契約期間：2026年1月1日～2028年12月31日まで

■「鳥貴族」マンホールの寄贈について



鳥貴族の創業40周年を記念し、オリジナルマンホールを東大阪市に寄贈いたしました。12月21日（日）に設置式を開催し、1号店の「鳥貴族 俊徳店」跡地である「東大阪市×鳥貴族うめぼれ 俊徳道駅前交通広場」に設置されました。



株式会社エターナルホスピタリティグループ 代表取締役社長CEO 大倉 忠司 コメント



鳥貴族は俊徳で創業し、今年40周年を迎えることができました。10坪の小さなお店からはじまり、現在は国内668店舗、そして海外にも展開をしています。5月1日には1号店の「俊徳店」を俊徳道駅前に復活オープンし、2階にはこれまでの歩みや歴代のメニュー、ノベルティグッズなどを展示した、鳥貴族記念館を併設しています。

私にとって特別な思いのある俊徳という場所を多くの方に知っていただき、ともに盛り上げていきたいという思いから、鳥貴族マンホールを寄贈いたしました。ぜひ俊徳店とともに、「東大阪市×鳥貴族うめぼれ 俊徳道駅前交通広場」にも足を運んでいただければと思います。